



新学期になって、新一年生が入ってくるね。外で遊ぶときや通学のときに事故に遭わないといいけど…新入生を事故から守るにはどうすればいいかな？



交通安全 だより

「桐山さんとあーちゃんの交通安全指導」
ぴかぴかの新入学児童を守ろう！

また、暗い雨の日は運転者から発見されやすいように、よく目立つ明るい色(例…黄色)の傘、レインコート、長靴を使いましょう。反射材もおすすめです。



こどもの交通事故防止には、家庭での話し合いが非常に効果的です。交通事故の怖さや交通事故に遭わないためにはどうすればよいかなど、交通ルールやマナーについて話し合うことで、命の大切さや他人を思いやる心、自らの安全を守る習慣を学べます。保護者が子どもと一緒に、通学路や家の周りを歩いて安全確認が必要な場所を子どもの目の高さで点検し、安全な通行方法を教えましょう。車道に出る前に必ず止まる、斜め横断、車両の直前直後の横断は絶対にしないことを約束するのも効果があります。

右ヨシ！
左ヨシ！



問 企画調整課 生活安全係 ☎22-1152



消防署だより Fire Station Information

林野火災を防ごう

林野火災の約7割は冬から春(1月～5月)に集中して発生しています。原因の多くは「たき火」「火入れ」「たばこ」などです。林野火災を防ぐための9つのポイントに注意しましょう。

- 1 燃えやすい枯れ草などのある場所で、たき火は絶対にしない
- 2 気象情報・乾燥注意報・火災警報などに注意する
- 3 風の強いときや、空気の乾燥しているときにたき火など、特に屋外で火は使わない
- 4 たき火など、火から離れるときは完全に消火する
- 5 たばこの吸い殻は必ず消す。投げ捨ては絶対にしない
- 6 子どもの火遊びは絶対にしない。見かけたらやめさせる
- 7 林野火災を見つけたらすぐに119番通報する
- 8 林野火災が発生した場合、危険を感じたら迷わず避難する
- 9 地域で消火活動を行う



問 不破消防組合消防本部 ☎23-2030



警察通信 Police Information

「ゾーン30プラス」を新設します

令和7年度、交通安全対策として、宮代小学校、東小学校周辺区域で「ゾーン30プラス」を新設します。

「ゾーン30プラス」とは

生活道路における人優先の安全、安心な通行空間の整備を目的とするもので、道路管理者(国、県、市町村)と交通管理者(警察)が連携して、速度規制と道路改良の適切な組み合わせにより、交通安全の向上を図るものです。

■内 容／

- ・最高速度30km/hの交通規制
- ・交差点と横断歩道の高さを上げるハンプ(凸部)、道路に狭窄部を設置

通行時は、速度を落とし、歩行者などに注意しましょう。詳細は、垂井警察署ホームページをご確認いただくか、垂井警察署交通課までお問い合わせください。



問 垂井警察署 ☎22-0110